

第3章 計画の基本的な考え方

1. 計画の基本理念

本計画は、障害のあるなしにかかわらず、全ての人が互いに尊重してその存在を認めあい、住みたい地域で自分らしく、安心して暮らせる共生社会を目指し、基本理念を「互いに尊重しあい 住みたい地域で 自分らしく暮らせるまち にしわき」とします。

この基本理念に基づき3つの基本目標を設定し、それぞれについて施策の方向をまとめています。

基本理念

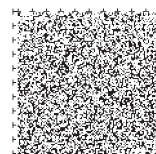
互いに尊重しあい 住みたい地域で
自分らしく暮らせるまち
にしわき

基本目標

I ひとりひとりが尊重される社会をめざして

II 自分らしい暮らしをめざして

III 共に支え合う地域をめざして



2. 基本目標

I ひとりひとりが尊重される社会をめざして

ひとりひとりが尊重される社会を形成するためには、障害のある人に対する偏見や差別等の社会的障壁を取り除くこと(心のバリアフリー)が大切です。

障害への理解と合理的配慮の促進を図るとともに、基本的人権を保障する権利擁護施策の推進に努めます。特に、障害のある人に対する虐待については、絶対にあってはならないとの認識のもと、虐待の防止と早期発見に取り組みます。

また、障害のある人に配慮した移動しやすい道路交通環境等の整備や住環境のバリアフリー化を図り、障害のあるなしにかかわらず誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの視点を踏まえたまちづくりを推進します。

障害のある人のあらゆる障壁の解消に努め、ひとりひとりが尊重される社会をめざします。

II 自分らしい暮らしをめざして

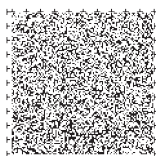
障害のある人が自分らしく暮らしていくためには、ライフステージにおける課題に対応した切れ目のない支援が必要です。各種健診による早期発見から治療へつなげるとともに、特に乳幼児期からの早期療育の支援を充実することが重要です。障害のある子どもの成長期を支えていくため、保健・医療・福祉・教育等の連携をより強化し、きめ細かな支援を引き継ぎ、子どもの個性と能力を最大限に伸ばすことができるよう保護者を含めた相談支援体制の整備を図ります。

また、障害のある人が、適性と能力に応じて、継続して働けるよう関係機関や事業所等と連携し、就労訓練や雇用に向けて企業の職場環境の整備を働き掛け、就労への取組等に対する支援を充実し、自分らしい暮らしの実現をめざします。

III 共に支え合う地域をめざして

障害のある人が、地域で自立して安心して暮らしていくためには、経済的な安定への支援はもとより、生活全般に対する支援は欠かせません。特に多様化・複雑化する課題への相談支援や生活支援体制の充実に加え、わかりやすい情報提供の充実を努めます。また、主体的な社会活動への参加を促進するため、障害者スポーツや芸術文化活動を支援するとともに、交流の機会の拡充や地域で支え合うボランティア活動への意識の醸成を促進します。

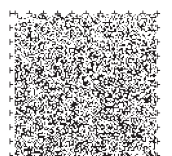
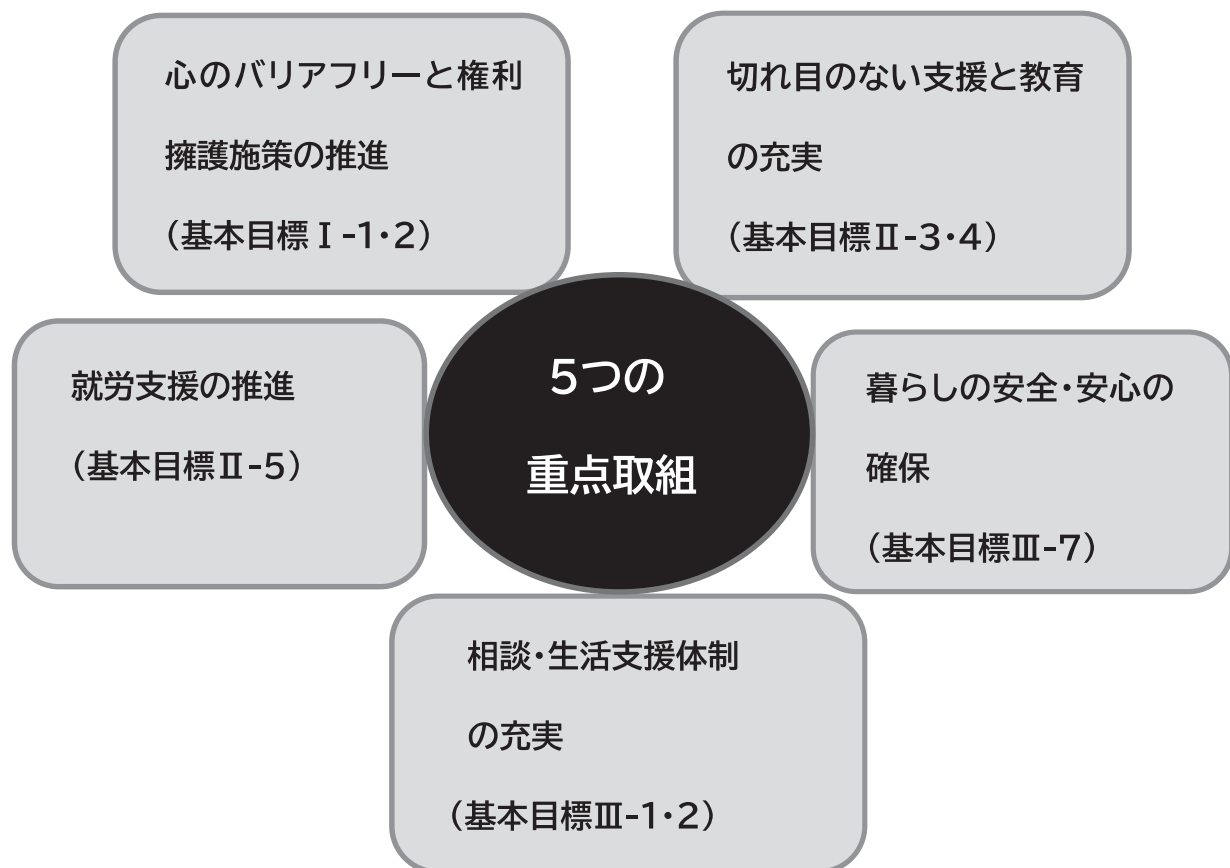
災害時の支援など暮らしの安全につながる対策を推進し、誰もが役割を持ち、時に支え合うことで、孤立せずに安心して自分らしい生活を送ることができるよう、障害のある人だけでなく、全ての人が生きがいを持つことができ、共に支え合う地域づくりをめざします。



3. 重点取組

障害者施策については、地域共生社会に向けた取組や生活支援体制の充実、社会参加の拡充、就労支援等多岐にわたる分野での様々な取組を展開していく必要があります。

その中でも、特に障害のある人を取り巻く社会環境の変化や法制度の動向を踏まえて、次の5つの基本施策を、本計画における重点取組として定めます。



4. 施策の体系

基本理念

互いに尊重しあい 住みたい地域で 自分らしく暮らせるまち
にしわき

基本目標

I
ひとりひとりが尊重される
社会をめざして
(人権啓発・相互理解)
(生活の質の向上)

基本施策

1. 心のバリアフリーの推進★
2. 障害のある人への虐待防止と権利擁護施策の推進★
3. 行政等における合理的配慮の充実
4. ユニバーサルデザインを考慮したまちづくり
5. 移動支援の整備

II
自分らしい暮らしをめざして
(保健・医療)
(教育・療育)
(雇用・就業)

1. 保健・医療の充実
2. 医療的ケア児・者の支援体制の充実
3. 早期療育・切れ目のない支援の充実★
4. 学校教育の充実★
5. 就労支援の推進★

III
共に支え合う地域をめざして
(生活支援)
(交流・協働)
(防災・防犯)

1. 相談支援体制の充実★
2. 生活支援体制の充実★
3. わかりやすい情報提供の充実
4. 経済的安定への支援
5. 共に支え合う地域福祉の推進
6. 居場所・生きがいづくり支援の充実
7. 暮らしの安全・安心の確保★

★は重点取組

政策指標

障害のある人もない人も、互いに理解し、尊重し合っていると感じる市民の割合
41%

